

産業構造審議会製造産業分科会化学物質政策小委員会  
フロン類等対策ワーキンググループ（第16回）

議事要旨

日時：令和3年3月3日（水曜日）10時00分～12時00分

場所：オンライン会議

出席者

飛原座長、赤穂委員、有田委員、宇都委員、大石委員、大沢委員、岡田委員、小川委員、笥委員、金丸委員、北村委員、齋藤委員、作井委員、佐藤委員、島原委員、中畔オブザーバー

議題

- (1) 「フロン類使用合理化計画」の取組状況等について
- (2) プレチャージ輸入品に関する調査結果について
- (3) 2019年における産業界の自主行動計画の取組状況について
- (4) オゾン層保護法に基づく2020年の割当て運用結果等について
- (5) 目標年となる指定製品の達成状況について
- (6) 新たな指定製品の目標値及び目標年度の設定等について
- (7) その他

議事概要

1. 会議は公開で行われた。
2. 議題（1）～（5）に関して、フロン類製造業者等の「フロン類使用合理化計画」の取組状況等及びプレチャージ輸入品に関する調査結果、2019年における産業界の自主行動計画の取組状況について、オゾン層保護法に基づく2020年の割当て運用結果について、目標年となる指定製品の達成状況について、資料1～5に基づき事務局より報告を行い、各委員より質疑等が行われた。
3. 議題（6）に関して、新たな指定製品の目標値・目標年度の設定等について、資料6に基づき事務局より説明し、一般社団法人日本冷凍空調工業会から提出資料1に基づき、一般社団法人日本自動車工業会から口頭にて各分野の指定製品化に向けた動向について説明し、各委員より質疑等が行われた。資料6で提示した案については、了承された。
4. 議題（7）に関して、カーボンニュートラル2050実現に向けた取組の検討について、オゾン法破壊関連2省令の制定・改正について、試験研究用途での代替困難物質における生産等規制除外の恒久化について、点検手法の見直しについて、資料7-1～7-4に基づき事務局より説明し、点検手法の見直しについて、一般社団法人日本冷凍空調工業会から提出資料2に基づき説明し、各委員より質疑等が行われた。

問合せ先

製造産業局化学物質管理課オゾン層保護等推進室

電話：03-3501-4724

FAX：03-3501-6604